

みどりの杜俳句会

冬紅葉止めおきたし窓の外

白石 礼子

冬紅葉かすかに雨の雫せり

佐山 けさ子

木枯しや杉の幹ごと揺れ動く

田村 好子

村内の人と語り冬日向

梅沢きくえ

数へ日の山風に身のちぢみけり

高橋 ツ子

林中より木の葉吹き飛び村の道

鈴木 啓子

谷風に落葉転げてりハ施設

木本 弘子

庭の柚木大きき揃ひ落つるまま

落合 七郎

肌粗き柚子のたくまし味如何に

今村千鶴子

双つ割り柚子種ならび香り良し

飯野はつ志

寒風や畝の落葉の舞ひ上ぐる

関口 侑子

着脹ればらの垣根の手入れかな

野口利江子

霜柱さがす子らゐて今朝の庭

神田 昌美

葎草枯れ色となり山晴るる

大竹 祐也

不揃ひの楮の皮むき温みあり

岡部富美子

挽きたての地場蕎麦打ちて年の暮

鯨井 和枝

福笑ひ笑顔広がる通所リハ

小林 和幸

余り餅嘆きて床下収納へ

小林 一樹

種類毎良き香や地場産寒苺

土屋 厚子

池に浮く枝葉閉ぢ込め氷張る

初雁 功子

荒縄に束ね釜詰め楮蒸す

山田 美子



人権シリーズ

400

『大切なこと』

私が人権について教育活動の中で意識していることは、「相手を大切にすること」と「自分を大切にすること」です。

相手を大切にするためには、相手の置かれている状況を理解し、気持ちを推し量る必要があります。その力を育むために道徳や人権教育の授業ではさまざまな立場の人の気持ちに寄り添う活動を行っています。また、自分の人権への意識や考え方をまとめ、相手に伝えるために人権作文や人権標語の作成を行い、知っているだけではなく行動に結びつけるための態度も育むように意識しています。ただ、人権感覚が身についているかどうかは、その状況になったときにとっさに行動できるか、言葉をかけられるかどうかです。相手の気持ちを思い、実践できる力を育てていきたいです。

相手のことを大切にすることと同時に大切なことは自分を大切にすることです。自分が認められている、大切に思われていると感じられることは幸せなことでもありますし、「自分を大切にしてくれる人を大切にしたい」、「周りの人を幸せにするために頑張りたい」という気持ちを呼び起こす原動力になると思います。自分が所属している集団の中で自分が必要とされている、自分はここにいる幸せだと思える集団づくりが差別や偏見を持たない集団づくりに直結するのだと思います。

私もそうですが、相手の気持ちを考えられていないことや、自分なんてと自虐的に考えてしまうこともあると思います。それでも自らが前を向き、この「相手を大切にすること、自分を大切にすること」を心にとめて、差別・偏見をつくらぬ社会をつくっていききたいです。

東秩父村立東秩父中学校教諭 松本 和紀

東秩父村教育委員会開催のお知らせ

日時 2月16日(木) 午後1時30分～

場所 役場2階新会議室

問合せ 教育委員会事務局 ☎82-1230

